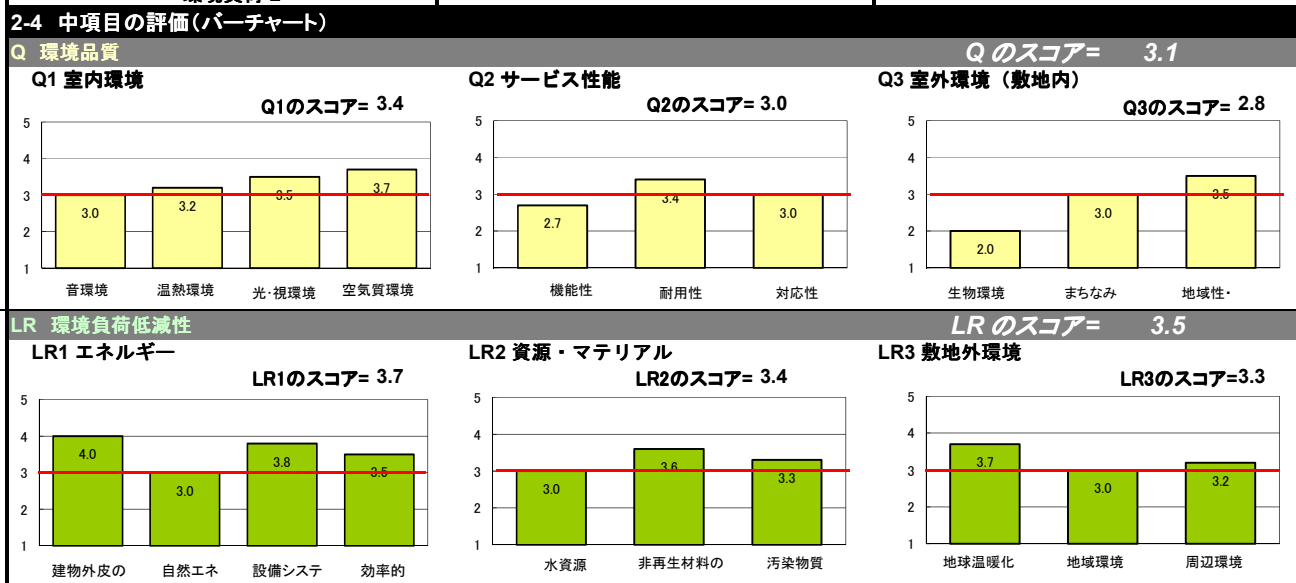
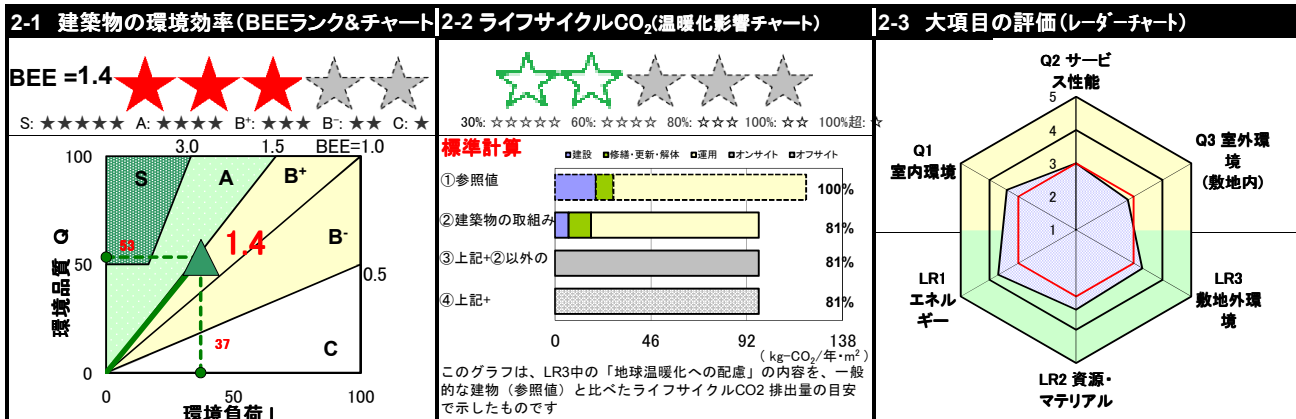




■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE 柏2016(v2.1)

評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 柏市柏四丁目10計画	階数	地上21F
建設地	千葉県柏市柏四丁目61番1他6筆	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	673 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年8月 予定	評価の実施日	2019年7月24日
敷地面積	3,430 m ²	作成者	三井住友建設株式会社一級建築士
建築面積	1,340 m ²	確認日	2019年7月24日
延床面積	15,587 m ²	確認者	三井住友建設株式会社一級建築士



3 設計上の配慮事項		
総合	周辺住民のコミュニケーションに寄与する空間を持つシンボリックなマンション。	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
ペアガラスの採用や屋根・壁・床に十分な断熱をするなど、建物の熱負荷低減に配慮した。	ゆとりある階高・天井高とし、フレキシビリティ性の向上に配慮した。	周辺の住宅地に配慮した計画とした。周辺の自然と調和した緑化空間を形成した。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
高効率な機器(潜熱回収型給湯器等)を採用しエネルギーの削減を図った。	再生製品を採用。	ライフサイクルCO ₂ 排出量を削減するよう努める。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE 柏2016(v2.1)

1 建物概要			
建物名称	(仮称) 柏市柏四丁目10計画	建築物の環境効率 (BEEランク)	B+ ★★★★★

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度※(得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.3 / 5.0	ふつ	
K2 うるおいのある景観をつくる	3.0 / 5.0	ふつ	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.8 / 5.0	ふつ	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつ 3点以上	がんばろう 3点未満

3. 中項目の評価(バーチャート)			
K: 柏市の重点項目			
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	K2 うるおいのある景観をつくる	K3 安全で健康な生活環境をつくる	
省エネ型まちづくり 循環型まちづくり	緑豊かなまちなみ 魅力ある景観	健康な暮らし 安全な暮らし	

4. 設計上の配慮事項			
K1 地球環境にやさしい社会をつくる 建物を熱負荷軽減する断熱仕様(「住宅性能評価温熱等級4相当」とし、高効率な設備システム(潜熱回収型給湯器)を導入し省エネルギー化を実現する。 現時点で再利用しやすい材料を使用するように努めている。		スコアシート 1. 省エネ型まちづくり 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 4.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 3.8 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.5 2. 循環型まちづくり 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 3.6 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 3.0	
K2 うるおいのある景観をつくる 敷地内緑化を積極的に行い緑豊かな計画となるよう努めている。 緑地計画や周辺地区との調和がとれる景観形成を行い魅力ある街並みを計画している。		スコアシート 1. 緑豊かなまちなみ 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 2. 魅力ある景観 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 設置の有無 - 2.3 道路沿いの緑化 緑視率の確保 O	
K3 安全で健康な生活環境をつくる ホルムアルデヒド放散の少ない建材の採用(F☆☆☆☆)をし、適切な換気計画にも留意することで室内空気環境に配慮した。 住宅性能評価 劣化の軽減対策等級3を満たす高い耐久性を有する躯体仕様に加え免震構造を取り入れ建物の安全性を高めている。		スコアシート 1. 健康な暮らし 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 2. 安全な暮らし 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.4 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 O	